

2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2022年7月29日

上場会社名 株式会社日本エム・ディ・エム 上場取引所 東
 コード番号 7600 URL https://www.jmdm.co.jp/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川 正男
 問合せ先責任者(役職名) IR室長 (氏名) 棟近 信司 (TEL) 03-3341-6705
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	5,027	10.8	498	△10.1	483	△10.7	336	△7.4
2022年3月期第1四半期	4,537	33.1	554	129.0	542	127.2	363	176.3

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 1,524百万円(321.1%) 2022年3月期第1四半期 362百万円(376.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	12.75	—
2022年3月期第1四半期	13.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	28,655	22,698	78.8
2022年3月期	27,342	21,491	78.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 22,572百万円 2022年3月期 21,386百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,200	15.1	1,100	3.9	1,050	0.7	700	△30.2	26.53
通期	22,000	14.6	2,800	5.2	2,700	4.2	1,850	△13.4	70.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	26,475,880株	2022年3月期	26,475,880株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	92,179株	2022年3月期	92,179株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	26,383,701株	2022年3月期1Q	26,383,824株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
販売実績	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は5,027百万円（前年同四半期比489百万円増、同10.8%増）、営業利益498百万円（前年同四半期比55百万円減、同10.1%減）、経常利益483百万円（前年同四半期比58百万円減、同10.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益336百万円（前年同四半期比27百万円減、同7.4%減）となりました。

日本国内では新型コロナウイルス感染症の影響を受けた前年同四半期から症例数が回復し、売上高は2,933百万円（前年同四半期比210百万円増、同7.7%増）となりました。一方、米国では新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の拡大に伴う営業活動の回復等により症例数が増加した前年同四半期と比較し症例数は増加したものの症例単価下落の影響などから、米国の外部顧客への売上高（USドル）は前年同四半期比1.6%減となりましたが、円換算後では円安の影響により15.4%増の2,093百万円となりました。

人工関節分野は、急激な円安の影響により米国売上（円換算後）が大幅に増加したことから、日本国内及び米国の売上高合計は前年同四半期比11.5%増（日本4.8%増、米国15.5%増）の3,222百万円となりました。（ご参考：前年同四半期の米国売上の換算レートは1USドル110.03円、当第1四半期は同129.05円）

骨接合材料分野は、「ASULOCK」及び「Prima Hip Screw」の売上が堅調に推移したことなどから、日本国内の売上高は前年同四半期比10.7%増の960百万円となりました。

脊椎固定器具分野は、日本国内において「KMC Kyphoplasty システム」の売上が引き続き順調に推移し、また「Pisces スパイナル システム」の売上が伸張したことなどから、日本国内及び米国の売上高合計は前年同四半期比10.2%増の827百万円となりました。

売上原価は、円安及び日本国内における償還価格改訂の影響などにより、売上原価率が33.4%（前年同四半期は32.0%）となりました。

販売費及び一般管理費合計は、円安の影響で米国での費用（円換算後）が増加したことなどから全体で2,849百万円（前年同四半期比12.5%増）となり売上高販管費率も56.7%（前年同四半期は55.8%）になりました。

営業利益は、売上高は増加したものの、円安の影響により、売上原価率が上昇したことに加えて販売費及び一般管理費の増加により、498百万円（前年同四半期比10.1%減）となりました。

経常利益は、受取保険金13百万円など営業外収益を35百万円計上し、為替差損30百万円など営業外費用を49百万円計上した結果、483百万円（前年同四半期比10.7%減）となりました。

特別損益は、事業損失引当金戻入額6百万円を特別利益に、また医療工具などの固定資産除却損12百万円を特別損失に計上しました。

以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は336百万円（前年同四半期比7.4%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①日本

売上高は2,933百万円（前年同四半期比7.7%増）、営業利益は255百万円（前年同四半期比22.6%減）となりました。

②米国

売上高は2,949百万円（前年同四半期比12.3%増）、営業利益は206百万円（前年同四半期比14.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ1,312百万円増加し、28,655百万円となりました。主な増加は、商品及び製品915百万円、原材料及び貯蔵品422百万円であります。

負債合計につきましては、前連結会計年度末と比べ105百万円増加し、5,957百万円となりました。主な増加は、短期借入金219百万円、主な減少は、賞与引当金149百万円、長期借入金56百万円であります。

また、当第1四半期連結会計期間末の有利子負債（短期借入金、長期借入金及びリース債務の合計額）から現金及び預金を控除した純有利子負債は△707百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ1,207百万円増加し、22,698百万円となりました。主な増加は、為替換算調整勘定1,066百万円、繰延ヘッジ損益96百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期における連結業績予想につきましては、2022年4月28日公表の業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,590,849	2,711,659
受取手形、売掛金及び契約資産	5,212,555	4,816,943
商品及び製品	8,186,658	9,102,262
仕掛品	497,823	422,207
原材料及び貯蔵品	1,410,927	1,833,797
その他	149,211	374,383
貸倒引当金	△1,386	△1,229
流動資産合計	18,046,638	19,260,024
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	728,450	761,654
機械装置及び運搬具(純額)	350,978	366,033
工具、器具及び備品(純額)	4,691,605	4,723,255
土地	1,953,479	1,957,063
その他	48,173	62,533
有形固定資産合計	7,772,687	7,870,540
無形固定資産	291,960	298,052
投資その他の資産		
投資有価証券	—	34,172
関係会社出資金	174,887	183,552
繰延税金資産	971,990	925,382
その他	84,558	83,688
投資その他の資産合計	1,231,435	1,226,796
固定資産合計	9,296,083	9,395,388
資産合計	27,342,722	28,655,413

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	785,671	927,645
短期借入金	557,046	777,038
リース債務	33,163	29,026
未払法人税等	266,440	172,877
未払費用	512,569	598,292
未払金	189,283	148,407
賞与引当金	194,015	44,481
役員賞与引当金	65,200	13,851
事業損失引当金	65,000	48,780
その他	231,291	223,029
流動負債合計	2,899,680	2,983,429
固定負債		
長期借入金	1,247,662	1,191,228
リース債務	10,875	6,732
退職給付に係る負債	1,023,546	1,037,713
役員株式給付引当金	88,322	92,471
資産除去債務	29,201	29,288
長期預り金	8,000	8,500
繰延税金負債	544,310	607,808
固定負債合計	2,951,919	2,973,742
負債合計	5,851,600	5,957,171
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,001,929	3,001,929
資本剰余金	2,587,029	2,587,029
利益剰余金	14,550,073	14,569,057
自己株式	△111,940	△111,940
株主資本合計	20,027,090	20,046,074
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	—	96,486
為替換算調整勘定	1,351,922	2,418,621
退職給付に係る調整累計額	7,429	10,916
その他の包括利益累計額合計	1,359,352	2,526,024
非支配株主持分	104,678	126,142
純資産合計	21,491,121	22,698,241
負債純資産合計	27,342,722	28,655,413

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	4,537,774	5,027,421
売上原価	1,450,366	1,678,888
売上総利益	3,087,408	3,348,532
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	87,696	108,413
販売促進費	34,597	43,816
広告宣伝費	16,689	22,991
給料及び手当	806,035	899,198
退職給付費用	25,552	24,991
法定福利費	69,142	77,815
福利厚生費	59,527	74,979
貸倒引当金繰入額	△49	△157
旅費及び交通費	31,204	55,831
減価償却費	299,112	339,062
租税公課	46,595	36,117
研究開発費	111,835	135,954
支払手数料	607,258	696,827
その他	337,764	334,035
販売費及び一般管理費合計	2,532,962	2,849,877
営業利益	554,446	498,655
営業外収益		
受取利息	37	28
為替差益	544	—
受取手数料	3,174	2,844
受取保険金	—	13,220
その他	806	18,926
営業外収益合計	4,562	35,020
営業外費用		
支払利息	10,265	5,751
為替差損	—	30,969
持分法による投資損失	—	7,642
シンジケートローン手数料	958	2,056
その他	5,751	3,452
営業外費用合計	16,975	49,871
経常利益	542,033	483,803
特別利益		
事業損失引当金戻入額	—	6,967
特別利益合計	—	6,967
特別損失		
固定資産除却損	11,132	12,121
特別損失合計	11,132	12,121
税金等調整前四半期純利益	530,900	478,649
法人税、住民税及び事業税	172,627	136,306
法人税等調整額	△6,248	2,485
法人税等合計	166,379	138,792
四半期純利益	364,521	339,857
非支配株主に帰属する四半期純利益	955	3,347
親会社株主に帰属する四半期純利益	363,565	336,510

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	364,521	339,857
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△2,788	96,486
為替換算調整勘定	△3,673	1,084,814
退職給付に係る調整額	3,990	3,486
その他の包括利益合計	△2,471	1,184,788
四半期包括利益	362,050	1,524,645
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	361,161	1,503,182
非支配株主に係る四半期包括利益	888	21,463

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

当第1四半期連結累計期間における会計上の見積りは、四半期連結財務諸表作成時に入手可能な情報に基づいて合理的な金額を算出しておりますが、新型コロナウイルス感染症の今後の感染拡大や収束時期には相当程度の不確実性があることから、新型コロナウイルス感染症の感染状況や経済環境等が現時点の想定と乖離する場合には、当社グループの経営成績及び財政状態に影響を与える可能性があります。

なお、前連結会計年度末時点の仮定から重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	米国	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,722,937	1,814,837	4,537,774	—	4,537,774
外部顧客への売上高	2,722,937	1,814,837	4,537,774	—	4,537,774
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	811,928	811,928	△811,928	—
計	2,722,937	2,626,766	5,349,703	△811,928	4,537,774
セグメント利益	329,618	241,990	571,608	△17,162	554,446

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去△17,162千円が含まれています。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	米国	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,933,867	2,093,553	5,027,421	—	5,027,421
外部顧客への売上高	2,933,867	2,093,553	5,027,421	—	5,027,421
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	855,861	855,861	△855,861	—
計	2,933,867	2,949,415	5,883,282	△855,861	5,027,421
セグメント利益	255,153	206,652	461,806	36,849	498,655

(注)1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去36,849千円が含まれています。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称及び品目		当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	前年同四半期比
		金額(千円)	(%)
医療機器類	日本	3,003,114	107.8
	人工関節	1,134,977	104.8
	骨接合材料	960,182	110.7
	脊椎固定器具	820,796	110.5
	その他	87,156	95.3
	米国	2,093,553	115.4
	人工関節	2,087,054	115.5
	脊椎固定器具	6,498	82.0
小計(A)		5,096,667	110.8
売上控除(B)		△69,246	—
合計(A)+(B)		5,027,421	110.8

(注)セグメント間の取引については相殺消去しております。なお、前年同四半期において区分開示しておりました「日本 人工骨」は金額の重要性が低下したため、当第1四半期連結累計期間より「日本 その他」に含めて開示しております。